# ファミサポNEWS

Vol.148

提供会員 73 人　依頼会員 226 人　両方会員 6 人　合計 305 人　累計活動件数 847 件　2026 年 9 月末現在

**4月1日より、センター窓口対応時間が9:00～18:30になりました。**

**※ニュースをメールで受け取り希望の方へ**
件名に会員番号とフルネーム、本文に「ニュースをメールで受け取り希望」と入れていただき、配信希望のアドレスから kodomo21@vega.ocn.ne.jp に送信をお願いします。
又は右 QR コードを利用していただいても結構です。

**12月29日～1月3日　事務所はお休みです**

## 第1回提供会員養成講座

度会郡・大台町ファミリー・サポート・センターと協働で開催しました。
講師の方々は大台会場に行っていただき、伊勢会場はＺＯＯＭで受講しました。受講者は新規２人、５年経過者８人、学童から研修として２人の方が受講されましたが、残念ながら今回登録できる方はありませんでした。

第２回の日程は１月２３日、２４日、３０日、３１日、２月６日、７日で調整中です。
受講経験者からおすすめいただくのがとても説得力があるかと思います。現会員の方はぜひともまわりのお仲間に受講の声掛けをお願いします。

## 研修会

**第１回**
９月２８日（日）に、チャイルドヘルプライン MIE ネットワーク主催の「子ども支援者養成講座」の中から３講座を抜粋してファミサポ研修会とさせていただきました。

| | |
|---|---|
| ① 子どもにはチカラがある　～子どものエンパワーメントを支えるおとなの役割～ | ３人 |
| ② 子どもの心の発達 | ５人 |
| ③ 子どもの権利と性～生と性を伝える～ | ３人 |

振り返りシートより
①
★子どもは存在するだけでチカラになる。
しゃべることもしない生後数日の赤ちゃん。動いている姿だけで、こちらは笑顔とほっこりした気持ちとたまに涙が出ます。目が合うだけで嬉しくなったり、男の子同士のケンカも暴れてなければ、それも子どもらしくかわいらしく感じます。いやしといろんな感情をくれます。サポートで出会った子ども達

からも元気を貰います。
　育児中の家庭では両親の、特にお母さんに余裕を持ってもらえる事が大事だと思っています。
私の子育ての時に助けてもらったので恩送りのつもりで送迎の僅かな時間でも協力できたらと活動をしています。最終的に子ども達の笑顔につながりますように。

★大人が思う子どもとの対等の勘違いに、日頃子どもに関わる私としては、本当に気を付けないと、と気づきました。大人も子どもも思う気持ちは同じであることを感じました。

★居場所をなくした子どものために行われている事に感心しました。

②
★子どもの心の発達についてこれまで同様のお話をきいた中で大槻さんのお話しほど中身が濃く感じたのはなかった気がしました。特に「生き残る」。存在し続けること、その意味について考えさせられました。

★精神障がい者の支援も経験していますが、聴くことが大切だと思っています。
　先生のお話に共感しました。

★聴くことの大切さを学んで、そしてCL（クライエント）・TH（セラピスト）も守られることに気づいた。
　子どもも大人も成長できるし、乗りこえられることも知れた。

★困っている時は成長のチャンスだと教えてもらい、悩んでいる今の自分にとって、この話はよかったです。

★生き残る事、二次災害に会わない、次のSOSを出してくる人に関わる事、自分を守る事が大切。
　人は成長すればするほど出来ない事や困る場面が増える。
　できる事が増えて成長していく。
　「困った時に相談をする！」という事を子ども達にも伝えたいです。

③
★子ども達の現状では様々な背景の中に性の問題が関連している。
　自分らしく幸せに生きる権利、その権利を脅かすものへの対処を知る、考える。
　子ども達の好きなSNSを否定せず、知りたい、教えてというスタンスでいる事が大切。否定されて相談しようとは思わない。
　自身の子育て期に子どもの権利など考えもつかなかった。
　子どもの気持ちを抑え込み、自分が行動しやすいようにしていたと反省します。
　今は孫の人権も娘と考えてみたいと思います。

★小学生でもスマホを持っている時代ですから、性情報がどれくらい伝わっているのかわからないと思っています。

★子どもの権利と性の講義はもちろん、他の講義でも子どもは大人の本音を感じながら話し合うことに気づいた。

**※第2回研修会は3月7日（日）で予定しております。内容はリスクマネージメントです。**

## 交流会　「親子でパラコードのストラップ作り」

日時：１１月２８日（土）１０：００～１１：３０
会場：いせトピア学習室
内容：災害時にも役立つ、すぐにほどけて１本の
　　ロープになるストラップを作ります。
対象：市内在住の小学生とその保護者
　　参加費は無料です。
　　参加者にはお土産があります。
　　申込多数の場合は抽選になります。

申し込みフォーム　⇒




## 子どもの権利条約

第２９条
１　締約国は、児童の教育が次のことを指向すべきことに同意する。
（a）児童の人格、才能並びに精神的及び身体的な能力をその可能な最大限度まで発達させること。
（b）人権及び基本的自由並びに国際連合憲章にうたう原則の尊重を育成すること。
（c）児童の父母、児童の文化的同一性、言語及び価値観、児童の居住国及び出身国の国民的価値観並びに自己の文明と異なる文明に対する尊重を育成すること。
（d）すべての人民の間の、種族的、国民的及び宗教的集団の間の並びに原住民である者の理解、平和、寛容、両性の平等及び友好の精神に従い、自由な社会における責任ある生活のために児童に準備させること。
（e）自然環境の尊重を育成すること。
２　この条又は前条のいかなる規定も、個人及び団体が教育機関を設置し及び管理する自由を妨げるものと解してはならない。ただし、常に、１に定める原則が遵守されること及び当該教育機関において行われる教育が国によって定められる最低限度の基準に適合することを条件とする。



子どもの権利条約第２９条は、教育の目的について定めています。教育は、知識や技能を身につけさせるだけのものではありません。子ども一人ひとりが持っている能力や個性を十分に伸ばし、人権や自由を尊重する心を育てることも、教育の大切な役割です。
子どもには、教育によって自分の体と心を成長させる権利があります。
また、自分とは異なる文化や考え方を持つ人を理解し、平和を大切にすること、自然環境を守り尊重す

る心を育てることも、第２９条が示している大切な目的の一つです。自然の中で過ごしたり、身近な生き物や植物に触れたりする経験を通して、子どもは命の大切さや、環境を守る責任について学んでいきます。

保護者や周りの大人には、子どもの気持ちや意見を尊重し、失敗や挑戦を見守る姿勢が求められます。子どもを大人の期待どおりに育てるのではなく、また成績や結果だけで子どもを評価するのではなく、子どもが何を感じ、何を考え、どのように成長しようとしているのかの経過に目を向けることが大切です。つまり、子どもが自分らしく成長し、社会の一員として人や自然と関わりながら生きていく力を育むことが、教育の基本なのです。

さらに、自然を大切にする姿勢は、知識だけでなく、ごみを減らす、物を大切に使うた電気や水を無駄にしない、地域の自然に関心を持つなど、日々の暮らしの中で大人が実践する姿を示すことが、子どもの学びにつながります。

子どもは、大人から一方的に教えられるだけの存在ではありません。一人の人間として尊重され、安心できる環境の中で、自分の可能性を伸ばしていく権利を持っています。家庭や学校、地域が協力し、子どもたちが人権や平和、文化、そして自然環境を大切にする心を育めるよう支えていくことが重要です。

## いろいろお知らせ

**☆いせファミリー・サポート・センターで検索していただくと、預かりの様子の動画が見られます。**

**♪大杉谷自然学校プログラム紹介** 事前に申し込みが必要です（参加費あり） ⇒ HP：https://osugidani.jp/

**◎おおすぎっ子クラブ**

日程：12／12（土） 焚火と焼き芋を愉しもう♪
時間：10:30～15:00　対象：小学生と小学生以上の家族　定員：30 人　参加費：あり
集合解散：大杉谷自然学校

**◎おおだい森のようちえん**

日程：12／19（土）
時間：10:30～14:30　対象：4 才～6 才の子どもとその家族　定員：40 人　参加費　あり
集合解散：子ども王国（大台町栃原 459） 天候により変更あり

*♪子ども服のリサイクル交換コーナー（無料）常設中　（もらっていくだけでも OK です！）*
*♪毎月 11 日はイオンのイエローレシートの日!!（イオン伊勢店の三重みなみ子どもネットワークの BOX にイエローレシート入れて下さいね<m(_)m>）*
*♪チョコレート・カテキン茶・乾燥あげ・こんにゃくも買っていただくことでチャイルドラインへの寄付金になります！　ご入用の方はみんみんネット事務所までお問合せ下さい。*

≪随時発行≫　いせファミリー・サポート・センター
〒516-0037 伊勢市岩渕 2-3-13　NPO 法人三重みなみ子どもネットワーク（みんみんネット）内
TEL：0596-28-5692　FAX：0596-28-5679
e-mail　kodomo21@zb.ztv.ne.jp

メール　ホームページ